

どどんぐり

ヒブワクチン輸入します

昨年十二月に発売されたヒブワクチンは予約が殺到しましたが輸入品である上に国家検定があるため極端な品不足に陥っています。毎月予約しますが分配ルールがあり医療機関からの予約数にかかわらず一つの診療所に月三分、病院は十人分が基本の本数です。つまり接種をあまりしていない診療所や病院に行けば早く入手できて熱心な医院は一年待ちになってしまふという状況です。しかし次第にこれも拡大していますので入手できる医院を探し求める悪循環

	国内品	輸入品
製造国	フランス	フランス
製造元	Sanofis	Sanofis
商品名	act-Hib	act-Hib
救済制度	医薬品	保険
救済額	約700万円	2000万円

救済額＝死亡時の補償額

が続いています。

生産国のフランスではワクチン製造工場を拡大してすでに二倍の生産が進んでいますが輸入から検定を通過するまでに一年を要するらしく来年七月以降から流通量が増えるそうです。従って現在の予約待ちの解消にはさらに一年くらいかかりそうですのでワクチン不足解消までには二年ほどかかることとなります。

個人輸入の是非

ワクチンの個人輸入が日本への輸入量に影響しないか心配しましたが欧米で流通している商品を入力することになり、国内分が減ることは直結しないので思い切つて輸入することにしました。すでに手続きは完了し年内には輸入される見込みです。

新規接種は輸入品で

輸入品と聞いて心配される点は国内品との違い

矢嶋小児科通信

平成21年10月
通算 第29号
発行責任者
矢嶋 茂裕

追加接種の予約は

昨年からすでに接種を規定どおり受けていて追加接種に近い方は国内品が別枠で入荷されるため国内品で接種することになります。予約受付は入荷が確定してから開始します。これから初めて受ける方は輸入品、正規の追加接種は国内品が基本となります。もちろん国内品で始めたい方あると思います。その場合の接種開始は夏頃になります。なお接種料金は輸入も国内も統一料金とする予定です。

新型ワクチン対象決まる

時期と接種回数は流動的

新型インフルエンザワクチンの接種対象が公表されました。ただしワクチンは感染予防にはそれほど効きません。血液中に抗体ができることと予防効果とは一致しないのであくまでも重症化予防と割り切つて下さい。

供給まだ決まらず

十月に接種対象者の調査があり供給量を大幅に上回る希望数のため接種順は決まっても供給時期が決まりませんでした。最終的にはワクチンは余ると思いますが初期は不足して混乱しそうです。最優先とした疾患対象者

院長はすでに罹患

八月に入つてすぐのことと診察中につつたようです。熱が少し出て重症感はない、診療は副院長

季節型ワクチンは

に任せて講演会の準備に専念できました。いずれ罹るなら早いほうが思つていましたがずいぶん早かったです。というわけで私は新しいワクチンを受けることはないでしょう。

新型インフル優先順位と接種時期のパターン

	11月	12月	1月	2月	3月
1. 医療関係者	■	■	■	■	■
2. 妊婦、持病	■	■	■	■	■
3. 1～8才	■	■	■	■	■
4. 乳児の両親	■	■	■	■	■
5. 小中高生	■	■	■	■	■
★ 4,5 あたりは輸入品に移行するようです					

院長の行事予定表

10	11-12	日	休	保育園学会岩手
	13	火	後	長森東就学時検診
	14	水	後	チットチャット
	15	木		操
	19	月		おおの
	21	水	後	下呂
	24	土	後	17-1840大垣
	26	月		みやこ園検診
	28	水	後	揖斐病院
	29	木		情報処理委員会
11	2	月		おおの
	4	水	後	みやこ園、夜間当番
	8	日	休	インフル接種
	9	月		みやこ園
	11	水	後	東海中央病院
13-14	14	土	後	胎児治療研究会
	15	日	休	医師会旅行
	16	月		小児感染症(福井)
	18	水	後	おおの
	19	木		下呂病院外来
	25	水	後	操
	26	木		揖斐病院外来
	29	日	休	情報処理委員会
	30	月		小児科医会講演会
12	2	水	後	大洞幼稚園検診
	5	土	後	夜間当番
	6	日	休	児童の健康を考える会
	9	水	後	東海外来小児科研究会
	13	日	休	東部検診
	16	水	後	インフル接種
	17	木		揖斐
	19-20	土	後	午前発表、操 PCV7(東京)

定例予定

毎週火曜日午後	東海学院大学講義
毎週金曜日午後	医師会理事会
毎月1回水曜日午後	揖斐病院/下呂病院
隔月1回水曜日午後	東海中央病院

臨時ニュース

ワクチン元年

インフルエンザワクチンの緊急輸入は厚労省の危機管理の甘さを如実に表したものです。数十年にわたり国産ワクチンメーカーを新しいワクチン開発から逃避し有効性の乏しいインフルエンザワクチンの生産を放置してきたつけが今回の騒動につながりました。過去に医薬品の緊急輸入は昭和三十五年頃のポリオ輸入だけでしよう。以後、どれだけの犠牲者が出ようとも頑なに輸入審査を緩めることがなかった結果、毎年数百人のこどもが髄膜炎の犠牲になりました。さてワクチン元年と言うにはいくつかの理由があります。一つはインフルエンザ輸入を契機に組織の見直しを期待されます。今までは専門家会議の意見は薬の認可や予防接種制度に反映されることとがほとんどありませんでした。今回の反省と日本脳炎の混乱の責任は新しい組織を作ることに大きくつながると期待されます。それ以上に記念すべきは新しいワクチンの登場です。八月末に小児用肺炎球菌ワクチンとヒトパピローマウイルス

(HPV) ワクチンが厚労省の審査を通過しました。年内に認可がおりて来年春までには発売されそうです。ヒブに加えて肺炎球菌ワクチンが導入されると小児の感染症治療は大きく変わります。抗生剤使用はかなり減らすことができるといえます。中耳炎も減るかもしれません。感染症の増減に振り回されていた小児科や耳鼻科の診療は大きく変わります。熱が出て救急にかかる必要があるのは乳幼児早期に限定できます。HPVワクチンは子宮頸癌の予防ワクチンです。対象は十二才頃の女子です。小児科で受けることが多くなりそうです。任意ワクチンが多くなり出費もかさみます。医療費が無料になる一方でワクチン代が増えていくのは行政の無策の結果でしょう。予防に勝る医療はないのですがなかなか理解されません。総選挙のマニフェストでも取り上げた政党はなかったようです。個人的には乳幼児医療費の無料化は三才程度にしてワクチンの定期接種、無料化を進めるべきだと思っています。

職員の横顔

皆さんはじめまして。七月下旬から午後のみ勤務させていたたく事になりました。ブランクがある上、小児科勤務は初めてで覚えなくてはいいない事ばかりですが頑張つて続けられる様努力していきたいと思っております。よろしくお願いします。

さて世間ではインフルエンザが流行っています。みなさんは大丈夫ですか？私は一昨年に生まれて初めてインフルエンザを体験しました。最初はただの風邪だと思いきや

の薬で治そうと頑張っていたのですがひと晩たつても熱は下がらず翌日病院に行きました。診断の結果インフルエンザでした。山を乗り越え家族に感染することもなく治す事ができましたがなんと体重が三キロ減っていました。体重が軽くなつたのは少し嬉しかったのですが(愛)やはりとても辛かった思い出があります。みなさんも万が一インフルエンザにかかったとしても軽くすむようにインフルエンザワクチンを受けることをお勧めします。(看護師 山田)

メルマガ始めました

インフルエンザ予防接種状況、休診情報、休日診察情報などメルマガで流します。左のQRコードを読み込んで登録して下さい。携帯の着信拒否解除をお忘れなく。登録先は yyy2@ps.mirai.ne.jp です。



新型インフルエンザQ&A

- Q1. 兄弟が罹患した時、症状がない子は検査をしてから登校を決めた方がよいでしょうか？
- A1. 症状がない人でも迅速検査で陽性になることがあります。そういう人が感染源になって拡大する可能性はあるでしょう。しかしそうすると感染者のいたクラス担任は毎日検査をしなければ登校できなくなるでしょう。それをしないで一方に検査を要求するのはおかしい話です。
- Q2. 大人は治ってから何日休めばいいのでしょうか？
- A2. 学校では解熱後二日間という約束があります。それは医学的に完全な日数とは別のルールに過ぎません。会社がどう決めるかは別の話でしょう。
- Q3. 早めにかかったほうがいいのではないのでしょうか？
- A3. 私はそう思っています。いずれは罹ります。今は流行期で重症例が増えるのと罹らない方がいいでしょう。知らない間に罹っている不顕性感染がかなりあるのではと思います。(袋だたきに遭いそうですが)
- Q4. 新型ワクチンの最優先対象はどこまで？
- A4. 喘息の程度に関係なく小児は喘息があれば最優先という意見と重症度により区別する意見があります。どうやら最初は限定しようとしたけれど呼吸困難例が増えて拡大表現になったようです。しかし大人も含めて最優先希望例が多すぎて収拾がつかえません。出だしはワクチン不足で混乱しますが年明けにはだぶついて在庫が増えるのではないのでしょうか。無料でも100%の接種率はありえないのに有料で100%の接種率と仮定して試算しているのだからかなり過大予測だと思います。

ホ



ホームセンターが開店してどうなるかと心配していましたが何とパチンコ店が開店するようです。昔は時々行つたことがあります。ペイドカード式になってからすっかりご無沙汰していました。あつという間にお金が消えますからとても行く気になれませんが。最近はギャンブル性を軽減するために一円パチンコなどもでていますがあまり行きたいとも思いません。でも新規開店だったらいっばい出るかも知れません。院長は診療所にいなかったらあそこに行けば見つかる、なんて言われぬようになりませんように。それにしてもできあがるにつれて黄色と緑が目立つてきました。まるで当院と姉妹店みたいな配色が腹立たしいですがみなさんは気になりませんか？

編集後記

毎年八月末は外来小児科学会に行つてます。その中に院内報コーナーがあり全国の小児科医院が院内報を展示しています▲もちろん自由参加ですが毎月発行しているところがほとんどで時々発行しているだけです。当院は新聞のような縦書きですが展示を見る限り縦書きは一つしかありませんでした▲横書きはワープロで作りやすく縦書きから横書きに変えたところもありました。縦書きの難しいところは段組と分けて一ページを何段かに分割して原稿を流し込むためレイアウトが煩雑になることです。そして毎月発行となると原稿のネタも苦勞します▲高年生の時に通信添削をしていたことがあります。が締め切りぎりぎりになるととても苦しかったことを思い出します。そしてひとたび締め切りに間に合わなくなつてからは転げ落ちるように脱落していきました。何事も根気よく続けることは大変なことですね。

どどんぐり

矢嶋小児科通信
 平成22年3月
 通算 第30号
 発行責任者
 矢嶋 茂裕

肺炎球菌ワクチン始まる

いよいよ肺炎球菌ワクチンが始まりました。名前は肺炎とついていますが小児では髄膜炎などの重症疾患が多くヒブに次いで問題となる細菌で約九十の型があります。重症化しやすい七つの型を選んで作られたのが今回のワクチン（商品名「プレナー」）です。

ヒブとプレナーのどちらが必要かと言えば両方受けることで一番安心できる。最近では髄膜炎セプトと呼ばれます。また肺炎球菌は中耳炎の予防も期待されます。

ヒブと肺炎球菌の違い

どちらも細菌の一種で小児に髄膜炎などの重症感染症を引き起こします。肺炎球菌の髄膜炎の頻度はヒブより少ないものの発病すると後遺症が多いのが怖いところです。どちらも予防するに越したことはないわけです。

どちらも接種スケジュールはほとんど同じです。今後とは同時接種が多くなるでしょう。ワクチンは十分に流通する予定で初年度は三百万本を見込んでおり0歳児が全員受けることが可能なくらい出荷されるようです。ワクチンは七つの型をそれぞれ組み込むために高価で、それも複数回の接種ですから親としての負担は軽くありません。今後、あちこちの自治体で接種料金の補助が始まるでしょう。

岐阜県内では大垣市がダントツにワクチンの補助が進んでいます。五年ほど前までは日本で最も遅れていると評されていた大垣市ですがここへ来てトップクラスの充実度です。それに対して岐阜市では市長選挙に見られるように医療費の補助しか提案できない選挙戦となり無能ぶりをさらけ出した格好になりました。

今後、公約通り中学生までの無料化が実現すると予算が取られるためワクチン補助はさらに難しくなるでしょう。もちろん無料の定期接種となることとが最終目標であることに変わりはありません。

HPVワクチンも開始
 ヒトパピローマウイルス（HPV）は子宮頸癌の原因ですがこのワクチンも大々的に取り上げられすでに当院でも接種を始めています。なお子宮体癌には無効です。お問合わせなく。

HPVの中でも十六型と十八型が最もハイリスクのウイルスでこれに対するワクチンが今回発売されたサーバリックスです。一方、この二つのウイルスに加えて別の二つのウイルスにも有効な四価ワクチンもいずれ発売されるでしょう。こっちは守備範囲が広いけれど効果の持続がやや短いとも言われます。

HPVワクチンはHを始める三年前が理想とされ十二歳頃が適齢期です

サーバリックス（発売中）

対象 16, 18型
 接種回数 3回（0, 1, 6ヶ月）
 効果 20年以上？

ガーダシル（近日発売）

対象 16, 18に加え6, 11型
 接種回数 3回（0, 2, 6ヶ月）
 効果 やや短い？

院長の行事予定表

3月	27	土	午後	PCV7講演会	神戸
	30	火	13:30	保険医集団指導	
	31	水	14-16	揖斐病院	
4月	14	水	朝から	下呂病院	
	18	日		東海外来小児科研究会	名古屋
	21	水		夜間当番	
	22	木	夜	松波病院勉強会	
	23-25		夕方~	小児科学会	岩手
	28	水	14-16	揖斐病院	
5月	8	土	午後~	心電図解析委員会	高山
	9	日		休日診療所	
	12	水	朝から	下呂病院	
	16	日		小児科東海地方会	名古屋
	19	水	14-16	東海中央病院	
				夜間当番	
	22	土		禁煙フォーラム	
	23	日	午後	県小児科医会	
	26	水	14-16	揖斐病院	
	28-29		午後~	小児救急医学会	京都
	29-30			超音波学会	京都
6月	5	土		日本小児科医会総会	山口
	6	日		日本小児科医会総会	山口
	12	土		法事のため休診	

ちゃんとはワクチンを飲んでおらず二次的に感染してしまつたようです。おそらくおむつを替えた大人の手荒れが不十分だったのではありません。ワクチンを飲んでから三十五日ほど便にはウイルスが出るようです。

さて、この事件はワクチンを飲んでいたら感染しなかったという話ではありません。こうした危険性は以前からわかつていて先進国ではほとんどの昔に生ワクチンから注射のワクチンに移行しています。生ワクチンの宿命として飲んだ人のごく一部に麻痺が起きること、便に出たウイルスが病原性を獲得して誰かに感染

することがあるのです。これを避けるために日本でも不活化ポリオワクチンはすでに申請されていますが三種混合と一緒にするため検討中です。早く四種混合になりさらにはヒブとの五種混合になつてほしいものです。

県医師会理事就任
 外来小児科学会も
 院長は四月から県医師会の常任理事になるため木曜日の午後は副院長の診察のみとなります。心臓外来は日時を決めず随時受け付けます。また今年から日本外来小児科学会の理事にもなつたため週末の会議と出張が増えて日曜の診察はかなり困難になります。困ったときにはまずは電話でご相談下さい。また携帯をソフトバンクに変えましたので診察券裏面の問い合わせメールアドレスは変更になっています。

春からの院長の予定

☆ 毎週木曜日午後 院長不在
 4月23~24日 盛岡
 5月29日 京都
 6月5日 山口
 6月12日 法事で完全休診

(a489@sofiban.ne.jp)

抗生剤の基礎知識

ペニシリンの発見以来、人類が細菌と戦い感染症を克服したようにみえたのはわずかの間でした。細菌は抵抗力を身につけてどんどん強くなっていき、人類は新しい薬を開発して戦いは続いています。しかし細菌の歴史は人類よりもずっとずっと古くて過酷な状況を生き抜いてきたはずで、熱湯でも一瞬では生き残るものは少なくありません。そう考えると人類が手にしたわずかな抵抗手段もそうやすやすとは勝てないことが想像できます。これから数回、抗生物質の話を連載しますが、同じ内容をメルマガでも流します。

抗生物質を理解する上でおおまかな分類を知っておきましょう。ペニシリン系、セフェム系、マクロライド系などです。ごく最近になってさらに新しい薬が 나왔りますがとりあえず三つをおさえておくのが基本になります。

ペニシリン系、これは古くてちよつと時代遅れのような薬に思われてきました。商品もわずかで、バイシリン、サワシリン、パセトシン、ワイドシリンくらいでしょうか。量が多くて飲みにくい、安い、など、安からう悪からうのイメージがありました。それに対してセフェム系は有効範囲が広くおもしろい量もやや少なめといふことづくしです。中耳炎をはじめ気管支炎やとびひなどこどもの病気で、一番期待される薬ですがとにかく使いすぎた結果、菌が強くなってしまいました。そのため今やセフェムが悪者にされかねないほど耐性菌が大きな問題となっています。最後にマクロライド系ですが主に気管支炎や肺炎、副鼻腔炎などに使われます。マイコプラズマ肺炎などによく使われますがセフェム同様、使いすぎから耐性菌を増やすことになりました。

セフェムやマクロライドの薬にはどんな名称があるのかなど細かい話はメルマガで連載します。薬の名前を覚えるのはたいへんですので処方してもらった時にセフェムですか？と聞くだけでも区別はできます。とにかく抗生剤を使うならそれなりの理由を持って使いたいものです。かくいう私も十数年前は日替わりメニューのように薬を出していたので反省しなければなりません。

職員の横顔

一月からお世話になっていきます。小児科勤務は初めてで戸惑うこともあり教えていただきたい頑張りつつある毎日です。

こんな私も今年1月に成人式を迎えた大学生と4月から就職が決まり一安心な十八歳の息子の母親です。今では何か用事がないとなかなか口をきいてくれない息子も小さい頃は私の姿が見えないと泣いてトイレまで探しにと私がいないと大変な時期もありました。今では考えられないですが。そんなこともあつたと受診されるお母さんと子どもさんをみてみると懐かしく思い私も息子が小さい頃にもつと遊んであげればよかったのになと思つて四月から明細書の発行が義務化されます。どんな診療をしたのか、検査や薬の味がわかるような詳細な説明書が渡されるわけです。紙の無駄だなあと思うのですが発行の「褒美に患者さん一人につき十円ずつ保険からいただくそうです。さて、難しいのはその中味の解釈です。たとえば外来管理加算は五百二十円ですがいつた何のことでしょう。診察だけならその加算が追加されませんが点滴や耳あか取りをすると加算は消えます。けがの消毒や処置などが百円だとしても五百二十円は請求できなくなることをどうやって説明できるのか、そういう決まりだから、としか言えません。ラーメン屋さんで麺を大盛りすると百円アップだけどころに五十円のトッピ

日本脳炎ワクチン ”部分再開”へ

7歳は早めに接種を、12歳は??

日本脳炎接種が混乱してから5年たちました。岐阜市以外では最近まで接種をやめさせた所もあり受けないまま年齢が超過した方も多いでしょう。昨年6月に新しいワクチンが登場しましたが安全性が高まったのかさえよくわかりません。とにかくこれからは新ワクチンで積極的に接種をするしかないのでここへ来てまたまた混乱しそうです。

あまりにもたくさん積み残しがあったので新しいワクチンで一気に解消することは難しく、まずはこれから3歳になる子どもから接種を勧奨することになりました。じゃあずっと待っていた子どもたちはどうするのか？というと、ワクチンが足りないのでこのままそっとしておくようです。希望すれば受けてもいいけど積極的に勧めるのは3歳で、というなんともばかげた結論です。定期接種年齢が終わりに近い7歳なら早めに受けましょう。12歳は旧ワクチンで受けることになっていますが入手不可能です。いずれ対応策が出されるでしょう。年齢が超過した方は対応策は持ち越しになりましたのでもう少し待ちましょう。

四月末から外壁修理

安普請と突貫工事のあたりで外壁の痛みが激しく全面補修することになりました。GWに着手し六月までに終える予定です。のでそれまでは足場などで追加工事と大盛り料金は請求できなくなり、なんて制度ですから理由を説明することは困難です。ところで小児科外来診療料は小児科が検査や薬などで手間がかかってもある程度の医療費が保障されるようにと作られたようですが、小児科でなくても看板に小児科を掲げれば請求できるものです。他の専門家で医師がひとりであっても小児科を診察しますよと届け出ることによって特典がいただけます。そうすると三歳未満では収入がアップしますからずるいんじゃないのという声が出ますが、何の規制もありませんのでどうしようもありません。看板にどの診療科を掲げるかはほとんど野放しなので当院が突然耳鼻科に変わってもお咎めなしなんです。

編集後記

今回のどんぐりも予防接種の話ばかりになってしまいました。もう少しこまめに他の情報を出せるといいのですが新しいワクチンの話題が尽きません▲夏に初当選した柴橋衆院議員と一時間ほどお話ししました。小児医療費の無料化や予防接種、医師不足などのお考えを聞いたり意見をお伝えしました。岐阜市長が公約した中学生までの医療費無料化には私は反対ですが柴橋議員も無料化が本当にいいのかと疑問をお持ちでした▲無料の医療費は大人になって自分で返すわけですからタダほど高いものはないのです。数回の受診だけでヒブと肺炎球菌のワクチン代が出るのですから先にワクチンを補助したらいいと思うのですが▲こども手当が満額支給が議論中ですがワクチンの財源にすればもつと接種を受けられるし受診も減らせるのでいいと思うのですが鳩山さんの耳には届かないかなあ。

シリーズ 抗生剤の基礎知識② ケフラール セフゾン フロモックス オゼックス

病棟に製薬メーカーの営業マン（今はMRと言います）がいつもいました。初めて声をかけられたとき薬の話から病室の話になって治療の話などうかつにして大丈夫か心配したのですが先輩を見ると案外気軽に話をしています。慣れは怖いもので薬の情報が頭にインプットされワンパターンで処方したのがケフラールでした。外来を受診される患者さんにとのくらしい処方したのかといえ風邪なら例外なくというくらいでしょう。

喉が赤いから、と処方するものケフラール。熱があつてもなくてもケフラールでした。しばらくするとセフゾンが登場しました。特徴はおいしくてのみやすい。私はあまり処方しませんでした。その後トミロン、セフパンなど似たような薬が出てきました。そして今はフロモックスとメイアクト。これらの共通項はセフェム系に属する抗生剤です。実はケフラールを処方していたところに

職員の横顔

今年四月より当院でお世話になっております。あまりメジャーな職業ではありませんが臨床検査技師という仕事をしています。まだまだ未熟ですが日々がんばっていきますのでよろしくお願ひします。心臓のエコー検査を勉強中なのでエコーの検査を受けられる患者様には特に迷惑をかけてしまうこともあるかもしれませんが、ご理解ご協力いただければ幸いです。

勤めて2ヶ月が経とうとしていますが、子育て修行、もしているような感じがします。私は末っ子なのでおむつ交換もやったことがないくらい子供の面倒をみる環境にはなかつたのですが、ここでの勤務のおかげでいつも子供を産めるような気になってる今日この頃です。まあお相手はいませんが、こんな私ですが、がんばっていきますのでどうぞよろしくお願ひします。
（臨床検査技師 松岡加奈）

Q：ステロイド軟膏塗ったら直射日光に当たってはだめ？

ステロイド軟膏を塗って直射日光に当たると色素沈着するから注意するように、と言われたことはありませんか？ 私は時々耳にするので自分だけ知らないのかなあと不安になって調べてみたら迷信のようです。皮膚科学会のホームページにもわざわざ関係ないと書かれています。しかし医学ってある意味、経験や伝統的なしきたりの上に成り立っている部分もありますので明確な根拠がなくても昔からそうだと言われたら信じてしまいますね。

別の話ですが以前は抗生剤を点滴する前に皮膚のテストをしていましたが廃止されました。岐阜県では長い間、多くの病院で局所麻酔薬のテストも行われていましたが他県ではあまりやられなかったようです。そもそも局所麻酔薬のテストをしても判定基準がなくて言い伝えで判定されていたようですからものすごくいい加減なものでもあります。

そうは言っても漢方のように古来からの薬草が今も薬として通用することもあるわけですから何が正しいかを見極めることは難しいですね。

矢嶋家の風景

小3の長男はちょっとしたことで泣くので、泣き虫くにちゃんと呼ばれています。ちょっと耳が遠くなった祖母との会話でもくにちゃんはまた泣いてしまいました。

くにちゃん 「おばあちゃん、あしたは学校で軍手がいるから」
おばあちゃん 「なに、弁当がいるのか」
くにちゃん 「違うって、軍手やって」（もう泣きべそかいてる）
おばあちゃん 「なんや、軍手か、そんなことで泣かんでもええ」
翌朝、せつせと弁当を作るおばあちゃんの姿がありました。



メルマガ登録のお願い

週末の診療情報、最近の流行疾患などの情報をメールでお届けします。特に日曜診療はメルマガでしかわかりませんので是非登録して下さい。なお予約システムに登録されただけではメルマガは届きません。左のQRコードを読み込んで空メールを送って下さい。

編集後記

病院ランキングの本やサイトがいろいろありますが私たちがのような診療所もネットの中であれこれ評価を受けます。医療の質を評価するのは難しいのですが受付の対応や院内の雰囲気なども評価されます。もちろん医師の技量が重要であることは当然ですが小児科医が外科手術を見て上手下手がわからないように患者さん側が内科系の診療の中味を評価することも困難でしょう。▼たまたま見かけたのはベネッセが運営するインターネットサイトですが閲覧数も多いようでそれなりに活気が感じられます。推薦コメントの多い順に紹介されていてちよつとしたランキングのようです。▼いいことしか書かれていないのは悪い評価を載せて訴えらるることを避けるためかもしれないですね。結局、医療とは別次元での評価がほとんどになってしまっています。仕方ありません。▼とはいえ専門家の立場からの印象と市民のみなさんからの評価のギャップにとまどうことも少なからずあります。辛口評価のサイトがあれば反省材料にもなるし医療の質を向上することにもつながるかもしれませんがこれも難しいことです。

どんぐり

外傷・熱傷は湿潤療法で

消毒とガーゼ交換は不要

命にかかわるような全身のやけど(熱傷)は大学病院など高度医療施設でしか対応が困難ですが局所的なやけどは時に出席います。夕方とか時間外などでは救急外来で応急処置を受けることが多くなりませんが、とにかく大事なことは一刻も早く流水で冷やすこと。保冷剤などで冷やすよりも水道水やシャワーで冷やして下さい。全身では低体温が心配ですので健康な部分を保温しながらになります。とにかく初期対応が重要です。

さて救急受診で初期治療を受けたあとに相談を受けることが時にあります。今、外傷や熱傷の治療には湿潤療法という新しい治療法が注目されています。従来は消毒やガーゼが当たり前でしたが治りが悪い上に痕が残る最悪、瘢痕収縮や皮膚移植になるなど決してきれいに治っているとは言えません。それに対し湿潤療法ではかさぶたを作ることもなく自然に皮膚ができていくことが期待できます。当院のホームページで紹介している手掌の熱傷も湿潤療法で非常にきれいに治りました。これを従来する方法で治そうとすると通院回数も多くなり最後は皮膚が

縮んで移植が必要になることもあるようです。インターネットには湿潤療法のサイトがありません。水泡が破れた時、お勧めできない治療法としては消毒したり軟膏を塗ってソフラチュールという網のようなものを乗せるものです。消毒に通つたりガーゼの交換をする度に皮膚の治りが邪魔されてどんだん治療が長引きます。もちろん皮膚科や形成外科のほうが本来

は専門家のはずですが湿潤療法を取り入れていたところがまだまだ少ないのが現状です。時間外での対応には限界がありましてが緊急避難的にはオンラインでも十分対処できますのでやけどの時はまずは電話で相談して下さい。

矢嶋小児科通信
平成22年12月
通算 第33号
発行責任者
矢嶋 茂裕

注射のポリオワクチン

ポリオワクチンには経口生ワクチンと注射の不活化ワクチンがあります。生ワクチンは安くて効果が長く持続することなどから長らく使われてきました。しかし本物のポリオが減ってくるとワクチンによるマヒが問題になり海外では不活化へ移行しました。日本でもポリオ研究所が不活化ワクチンを作り申請しましたが認可されずに消え去ってしまいました。そして毎年わずかですがワクチンによるマヒが発生したり周りの親や友達に感染させる事件が起きて問題となっています。

生のポリオ接種は一斉に進めたいので春と秋にまとめて行われることが多いのですが急いで受ける必要はありません。本当は不活化を2回先に受けてから生を受けると免疫もしっかりつきましますし生ワクチンによるマヒも起きないのでお勧めです。ただ日本では製造や認可されていないので海外からの個人輸入になってしまい高くなります。それでも安全なワクチンを希望される方のためにしばらく継続的に提供する予定です。

現在のところ1回五千円ですが輸入量と希望者数により多少の値上げもあり得ます。ヒブが無料になったら是非不活化ポリオを受けましょう。

国会で補正予算が成立し三つのワクチン(ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸癌ワクチン)がほぼ無料で受けられるようになりまます。これから実施時期が決まりますが早ければ年明けから、遅くとも春からは始まるでしょう。今回は接種費用の助成と

ヒブワクチンなど 公費助成に

二年後には定期接種化を目指すことになりまます。また水痘やおたふく風邪ワクチンも定期接種として無料にすべきです。

不活化ポリオワクチン 一方、長年問題が指摘されながら放置されてきたのがポリオの生ワクチンです。年に数名以下とはいえず生ワクチンを飲んだことでマヒが起きることは以前から指摘されていて未だに不活化ワクチンが導入されていない先進国は日本だけです。当院には個人輸入したワクチンがありますので希望される方はメールか電話で申し込んで下さい。

院長の行事予定表

12月	11	土	~12	ワクチン学会	東京
	15	水		下呂病院	下呂
	18	土		恵那講演会	恵那市
	22	水		揖斐病院	
1月	4	火		仕事始め	
	8	土	未定	成人先天性心疾患	福岡
	9	日	未定	研究会	福岡
	10	月		学校保健懇談会	名古屋
	19	水		HP委員会	
	20	木	~22	JPIC (未定)	岡山
	26	水		揖斐病院	
	29	土	~30	若心協	山口
2月	6日	日		小児科地方会	名古屋
				外来小児科教育検討会	東京
	12日	土	~13	医療情報システム	東京
	27日	日		外来小児科役員会	東京
3月	19日	土		情報処理総会	
4月	3日	日		春季カンファランス	神戸
	10日	日		東海外来小児科研究会	名古屋
	15日	金	~17	小児科学会総会	東京

予防接種広域化 実現まであと少し

いつでもどこでも予防接種を受けられるようにという当たり前のことがようやく岐阜県でも実現しそうです。一部の地域ではいまだに三種混合やBCGが集団接種であり月に一回の機会を逃すすぐに生後六ヶ月を過ぎています。ヒブや小児用肺炎球菌ワクチンも乳児期に接種するため個別接種に移行し同時接種をふやさないと接種計画も複雑になります。そもそも集団接種は個別接種を導入できないような場を得ない事情がある場合とされており、たとえ

年末年始の予定 (H22-23)

12月28日まで 通常診療
29, 30, 31日 午前診療
31日午後~3日 お休み
1月4日 仕事始め

は町村に診療所がなくて医師が巡回するなど個別接種が非現実的な地域を想定しています。具体的な作業はまだこれからですが来春には実施できるといいですね。

接骨院過剰時代へ

手を打たなくて大丈夫？

昔、捻挫や骨折の治療では東上田の接骨院が有名でした。下呂駅からタクシーで二十分くらいの丘陵地にあり早朝から数百人が診察を待っていました。当時は整形外科医が少なく接骨院の果たした役割もそれなりにあったと思われまます。たいてい診察の最後に下呂膏を貼っておしまい、という感じでした。一日がかりどころか東上田に受診するために近くに宿があったくらいです。

さて接骨院で保険証が使えるけれど条件があることはご存じでしょうか。条件は「捻挫」「挫傷」「打撲」などの施術や「骨折」や「脱臼」などの応急処置に限られておりそれらの施術などの費用を保険請求できますが医師ではないため一定の期間に限られているのです。肩こりでマッサージを受けても保険証は使えないことになっていきます。しかし中には捻挫という病名をつけ部位を変更しながら保険証でマッサージするところもあるらしく社会問題になりつつあります。というのは昔のように整形外科医不足でバランスがとれていれば良かったのですが一年間に五千名の柔道整復師

が誕生して接骨院を開くからです。この二年間には四千軒の接骨院が生まれまました。捻挫や骨折が毎年増え続けて整復師が必要ならわかりませんが普通はそんなに治療が必要になることはないでしょう。接骨院の数が増え「捻挫」などで受診する患者さんが増えた結果、医療費は膨れあがりついには小児科の医療費を上回ってしまったのです。

今のペースで行くと岐阜県で毎年五百人、岐阜市で毎年五十軒の接骨院が生まれるかもしれません。彼らは国家資格を持っており自由に関業できますがあとという間にコンビニよりも増えてしまうのは目に見えています。しかし柔道整復師の数を減らすことは容易ではないようです。平成十年、国が学校の新設を認めなかったことで訴訟になり国が敗訴して整復師の学校が急増したからです。それまで千人程度の卒業生だったのがあつという間に七千名になり歯止めが効かなくなっています。卒業したけど職がない時代が目前に迫っていることも知られず卒業生はどんどん送り出されています。

職員の横顔

出産や転職により職員の入れ替わりがありました。現在、受付二名、院長秘書（という）と聞こえは良さそうですが書類整理と受付業務）一名、看護師四名、看護助手一名のスタッフが働いています。開業以来、受付で症状を聞き入力してきましたががついついそれに甘えてしまつて話を聞くことをなわざりにしてきたように感じ診察室で話を聞くようにしました。受付で渡される用紙には症状をチェックするだけできなくて済むだけいつから始まつたとか経過や重さがわかるように記入して頂けると助かります。

【新任のあいさつ】

岐阜の冬ってどんな感じかな？熊本出身の私には想像が付きません。私の住んでいた所では雪が降ることがあつても積もるのは年に一〜二回。せいぜい二〜三cmくらいです。雪だるまを作つても作つていない間に雪は解けてきあがるのは泥だらけの雪だるまでした。今年には真つ白な雪だるまを作つてみたいのです。雪と言えば車の運転も心配です。寒さが厳しくなつてきたので、さつそくスタットレスタイヤに履き替えていきますが不安・・・。寒さに負けず春を迎えることを目標に乗り切りたいと思います。熊本に旅行される方がいたらしゃれば少しお役にたてるかもしれませんので声をかけて見て下さいね。

文具券・花とみどりのギフト券廃止

いろいろな商品券が廃止されて紙くずになります。法律改正で以前に発行した券は使えなくなり払い戻しも終了するものがあります。またビール券などにも有効期限が入りました。図書券は大丈夫ですが一度引き出しの中を確認した方がよさそうです。

☆小型タクシー☆

名古屋駅のタクシー乗り場は小型と中型に分かれています。ひとりかふたりなら小型で十分です。料金は二割程度安くなるそうです。でも岐阜市ではほとんど小型タクシーを見かけません。それどころか小型を廃止するらしい。運転手のお話によると名古屋市内では行政が主導して小型車導入を進めたそう岐阜市ではそういうことをしなかつた結果、中型の高いタクシーがほとんどなのだそうです。ちなみに小型といつてもわずかに車体が小さいだけでほとんど見分けが付きません。名古屋駅に行つたらよく見比べてみましょう。

編集後記

学会に行く新幹線の中でジーン・ワルツという小説を読みました。閉院周辺の産院でのドラマ、不妊治療が隠れたテーマです。そういう海外で不妊治療を受けた議員さんがいましたがはたして正当な妊娠なのか日本では認められていない医療行為ですから海外に活路を求めるとしても簡単にできる話ではありません。費用も想像がつきません。まして高齢出産ともなれば母体のリスクも高くなります。▼そもそも子どもを産むことは一時的な出来事でありその後にはたいへんな子育ての日々が待っています。自分の子だからがんばれるという人も多いのではないのでしょうか▼小説では優秀な女性産婦人科医を中心に五人の妊婦さんが登場します。中絶を希望した大学生、未婚の母になることを決意したのに赤ちゃんに障害がわかつて中絶が揺れ動く。不妊治療の女性が出産した時、どんでん返しを待っていました▼フィクションでありながらちよつと現実的な話にときどきしながら読み終えた小説でした。

包 茎 ？

おちんちんの皮を剥いて洗ったほうがいい、と聞いたことはありますか？お母さんたちの間で時々話題になるようですし、乳幼児検診でもそうした指導をする医師がいるようです。不安になって受診されるとき、父親に相談していないことも多いですが、決まり文句は「私は女だからわからない」。でも男でも他人のはよくわからないですからあまり大きな違いはないような気がします。

さて結論としては「無理に剥いてはいけません」。理由としては、無茶苦茶痛い（らしい）、剥きすぎて皮が元に戻らなくなる（嵌頓）の危険性がある、将来の包茎とは別問題、ということです。最近では軟膏を塗って少しずつ広げる治療も増えてきましたがこれにより包茎の手術はずいぶん減ったでしょう。本当に手術が必要だったのかも疑わしい場合もあります。なお、先っぽはいざという時に姿を現せばいいのであって普段は皮の中に潜んでいてもそれは正常ですでお間違えなく。

年齢の数え方

1月1日生まれの子が満一歳になるのは12月31日です。これは民法の規定で決まっております。小学の入学で4月1日生まれの扱いも同じ理由です。そのため予防接種で年齢が決まっているものでは厳密に民法をあてはめるのかどうかで混乱がおきかねません。個人的には一般的な誕生日が来たら、ということでもいいように思っていました。最近、行政が厳密に解釈すると言っています。従って麻しん風しんワクチンは誕生日の前日から受けられますが終わりも一日早くなるので注意して下さい。